

平成24年5月10日

加太駅100周年記念事業実行委員会



## 「加太線の利用促進に向けたアイデア」を募集します

～加太線の未来にあなたのアイデアを～

南海電鉄の紀ノ川駅から加太駅までを結ぶ加太線は、明治45年6月16日に当時の加太軽便鉄道が和歌山口駅（紀ノ川西岸）～加太駅間を開通したことが始まりで、今年で開業100周年を迎えます。これを記念して、和歌山市、加太活性化協議会、加太観光協会、南海電鉄で構成する「加太駅100周年記念事業実行委員会」では、「加太駅100周年記念事業」を実施していきます。

同事業の第1弾として、加太線の各駅の利用者増加と沿線活性化を図る「加太線の利用促進に向けたアイデア」を広く募集します。次の100年に向け、皆さまの斬新なアイデアをぜひご応募ください。

詳細は次のとおりです。

### 1. 募集内容

観光振興や地域の魅力向上、交流人口の拡大を目指し、以下のような加太線の利用促進に向けたアイデアを広く募集します。

(例) ◆定期的な鉄道利用の促進を図るための運動や取組みのアイデア

◆便利に安心して鉄道を利用するための駅や車両等に関する環境整備のアイデア

◆地域内外からの利用者の増加につながるイベント等のアイデア

◆加太線や加太駅に関連したグッズの開発等のアイデア

### 2. 募集期間

平成24年5月10日（木）～6月8日（金）必着

### 3. 応募資格

どなたでも、お一人さま何件でもご応募いただけます。

### 4. 選考

加太駅100周年記念事業実行委員会にて厳正に審査し、優れたアイデアに対して表彰するとともに副賞を贈呈します。

#### (1) 表彰

最優秀賞：1人      優秀賞：若干名      佳作：若干名

#### (2) その他

- ・選考結果は受賞者のみに通知します。
- ・受賞アイデアの知的財産権は無償で主催者に帰属するものとします。
- ・受賞アイデアは主催者が発行する刊行物およびホームページ等で公表、利用します。
- ・提出された応募用紙は返却しません。

## 5. 応募方法

所定の応募用紙に必要事項をご記入のうえ、郵送、FAX、メールのいずれかでご応募ください。

### (1) 応募用紙

和歌山市のホームページからダウンロードしてください。

[http://www.city.wakayama.wakayama.jp/menu\\_1/new/h24/kadasen\\_ideabosyu/index.html](http://www.city.wakayama.wakayama.jp/menu_1/new/h24/kadasen_ideabosyu/index.html)

### (2) 必要事項

住所、氏名、電話番号、年齢、職業、アイデア名、アイデア内容をご記入ください。

※応募者の個人情報、個人情報保護法等を遵守し、厳正に取り扱います。ただし、受賞者については、本人の了承を得て氏名などを公表します。

### (3) 応募先

郵 送：〒640-8511 和歌山市七番丁23番地（和歌山市交通政策課内）  
加太駅100周年記念事業実行委員会「加太線利用促進アイデア受付係」

FAX：073-435-1251

メール：kotsuseisaku@city.wakayama.lg.jp

## 6. お客さまのお問い合わせ先

加太駅100周年記念事業実行委員会

「加太線利用促進アイデア受付係」（和歌山市交通政策課内）

TEL：073-435-1016（平日・9時～17時）

### 《参 考》 加太線の100周年を記念したロゴマークについて

同事業のロゴマークは、和歌山大学が制作しました。デザインは、原田利宣教授の指導のもと、システム工学部デザイン情報学科の堀切川和也さんが担当。「100年前と変わらぬ加太の美しい景観と夕日」をモチーフにしています。



以 上

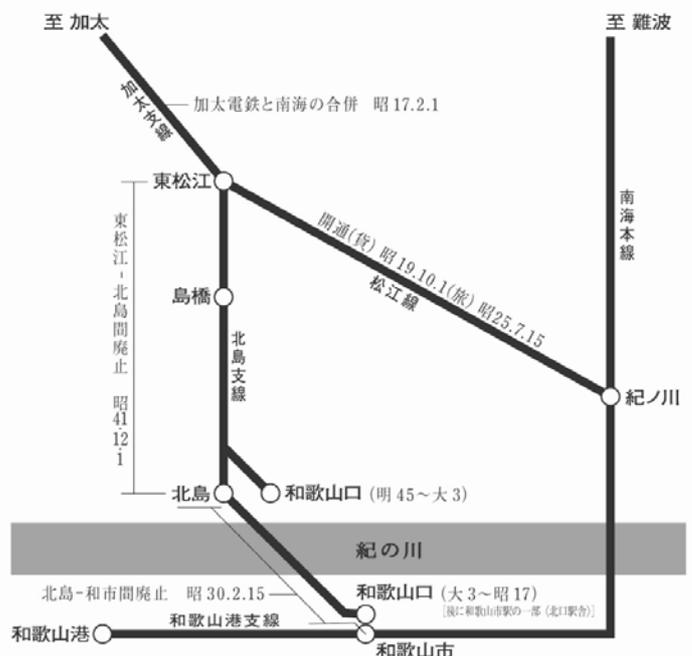
**別紙**

**(1) 加太線の変遷について**

- 明治45年 6月16日 加太軽便鉄道(株)が和歌山口駅(紀ノ川西岸)～加太駅間を開通  
和歌山口駅、島橋駅、中松江駅、八幡前駅、二里ヶ浜駅、磯ノ浦駅、加太  
駅が開業
  - 大正 3年 9月23日 和歌山口駅(南海鉄道和歌山市駅北側)まで開通し、南海鉄道(株)の和  
歌山市駅と接続  
※和歌山口駅(紀ノ川西岸)は移設し、北島駅に改称
  - 昭和 5年12月 1日 東松江駅、西ノ庄駅が開業
  - 〃 22日 加太軽便鉄道(株)が加太電気鉄道(株)に改称
  - 昭和17年 2月 1日 南海鉄道(株)が加太電気鉄道(株)を吸収合併し、加太線として運営  
※和歌山口駅(南海鉄道和歌山市駅北部)を和歌山市駅と改称
- 
- 昭和19年 6月 1日 南海鉄道(株)が関西急行鉄道(株)と合併し、社名を近畿日本鉄道(株)  
に変更
  - 〃 10月 1日 松江線(紀ノ川駅～東松江駅間)が開通し貨物営業開始
- 
- 昭和22年 3月15日 高野山電気鉄道(株)が南海電気鉄道(株)に改称
  - 〃 6月 1日 南海電気鉄道(株)が近畿日本鉄道(株)から旧南海鉄道(株)に属した  
鉄道と軌道のすべてを譲り受ける
- 
- 昭和25年 7月15日 松江線の旅客営業を開始
  - 昭和28年 7月18日 豪雨の影響で加太線の紀ノ川橋梁が傾斜  
※加太線和歌山市駅～北島駅間の運転を休止(和歌山市駅～加太駅間の旅  
客輸送は松江線経由で行い、北島駅～東松江駅間で折り返し運転を実施)
  - 昭和30年 2月15日 加太線和歌山市駅～北島駅間の営業を廃止  
加太線および松江線の線路名を、加太支線(紀ノ川駅～加太駅間)、北島支  
線(東松江駅～北島駅間)に改称
  - 昭和41年12月 1日 北島支線を廃止
  - 平成 6年 6月15日 加太支線を加太線に改称

※          は南海電鉄の変遷

加太線の変遷概略図 ▶



(2) 南海電鉄路線図

